

新製品

FRONTIER、第3世代CPU『Ivy Bridge』を搭載したハイエンドノート

～インテル初の22nmプロセスルールを採用した新CPU登場～

株式会社 KOUZIRO (本社: 山口県柳井市柳井 5984 番地 1、代表取締役: 山田健介) (以下、KOUZIRO) は、2012 年 4 月下旬発売予定のインテル社製の最新 CPU 「Ivy Bridge」を搭載したハイエンドノートパソコンを発表いたします。

■製品の概要

今回発表する新製品は、インテル社より 4 月 23 日に公式発表された、第 2 世代インテル® Core™ プロセッサ・ファミリーの後継となる、第 3 世代のインテル® Core™ プロセッサ・ファミリー「Ivy Bridge (開発コードネーム)」を搭載したハイエンドノートパソコンです。

構成概要	FRNZ715/D
イメージ	
液晶サイズ	フル HD 対応 15.6 型ワイド液晶 (1920 × 1080) (ノンフレア)
チップセット	HM76 Express
CPU	インテル® Core™ i7-3610QM プロセッサ (2.30GHz)
メモリ	4GB
HDD	500GB S-ATA2
光学ドライブ	DVD スーパーマルチドライブ
グラフィック	NVIDIA® GeForce® GT650M
OS	Windows® 7 Home Premium 64bit 版 [正規版] Service Pack 1 (SP1) 適用済み

■製品の特長

「省電力性の向上」

「3次元トランジスタ」と呼ばれる新技術の採用により、第 2 世代インテル Core プロセッサ・ファミリー (Sandy Bridge) の同等性能に比べて、消費電力が最大およそ半分となり、省エネ効果は抜群です。

「グラフィック機能の強化」

第 2 世代インテル Core プロセッサ・ファミリー (Sandy Bridge) に比べ、内蔵グラフィックス機能が大幅に強化されました。

DirectX 11 や Open CL 1.1/Open GL 3.1 にも対応し、高密度の映像や画像を美しく描画するのはもちろん、DirectX 11 に対応する最新の 3D ゲームも楽しめます。また、グラフィックスの負荷に応じて内蔵グラフィックスと NVIDIA® GeForce® GT650M を自動的に切り替えることで、省電力で高いパフォーマンスを発揮します。

「秀逸機能の継承」

第2世代インテル Core プロセッサ・ファミリー(Sandy Bridge)で新しく追加された、負荷の高い作業をする時に自動的に動作周波数を引き上げる「インテル ターボブーストテクノロジー 2.0」や、1つのコア(頭脳)が同時に異なる処理を実行する「インテル ハイパースレッディングテクノロジー」といった秀逸機能を継承し、負荷の大きい作業も高いパフォーマンスを発揮します。

尚、こちらの製品は、FRONTIER ダイレクトストア(<http://www.frontier-k.co.jp/>)をはじめ、全国通信販売窓口(TEL 0570-00-5530)にて2012年4月下旬より販売開始を予定しています。

●株式会社 KOUZIRO 概要

- 本社所在地 : 山口県柳井市柳井 5984 番地 1
- 設立 : 1981年6月1日
- 資本金 : 4億9900万円
- 社員数 : 106名
- 代表者 : 山田 健介(代表取締役)
- 事業内容 : 自社製パーソナル・コンピュータ開発、製造及び販売、他
- 取扱商品 : 自社製パーソナル・コンピュータ(FRONTIERシリーズ)、パーソナル・コンピュータ用周辺機器、各種情報機器

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 KOUZIRO ウェブマーケティング課 藤山(フジヤマ)

TEL: 0820-24-2422 FAX: 0820-24-2425

E-mail: press@kouziro.jp

【製品に関するお問い合わせ】

<一般お客様受付窓口>

株式会社 KOUZIRO 通信販売窓口

TEL: 0570-005-530

インターネットホームページ: <http://www.frontier-k.co.jp/>